



DOHC 4V+D CYLINDER HEAD KIT 取扱説明書

商品番号	: 01 - 03 - 6017	D25 / 30カム (124cc / 138cc用)
	: 01 - 03 - 6018	D25 / 25カム (100ccスカット用)
	: 01 - 03 - 6019	D15 / 15カム (106ccスカット用)
	: 01 - 03 - 6020	D10 / 10カム
適応車種	: モンキー、ゴリラ、BAJA (適応仕様車両)	
フレーム番号	: Z50J-2000001 ~	
	: AB27-1000001 ~ 1899999	

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・ご使用前に必ずこの取扱説明書を良くお読み頂き内容を把握下さいませお願い致します。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

～特徴～

高出力、高性能を誇るDOHCバルブシリンダーヘッドにオートデコンプカムシャフトを装備しました。この事によりキックスターターによるエンジン始動を容易にし、キックギアへの負担を軽減します。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品は、上記適応車種、フレーム番号及び仕様データ表(A3に記載)に適した車両で、このキット専用のボアアップ、及びボアストローク車専用用品です。他の車両又はこのキット専用でないボアアップ等には取り付け出来ませんのでご注意下さい。

124ccキット時は、STDクランクケースに使用する場合、スリーブ挿入部分の加工が必要になります。加工は弊社にて行っておりますのでお使いになるシリンダーキットの取扱説明書を良くお読みになってお送り下さい。もしくは最寄りの内燃機関専門店にご相談下さい。

このキットを組み付ける場合スリーブ挿入部を加工する為、クランクケースの強度が低下します。またエンジンの出力が向上する為、STDクランクケースでは破損してしまう可能性があります。

各部の強度を増した弊社クランクケースセット(100 / 106 / 125cc : 01-00-0038、124cc : 01-00-0039、138cc : 01-00-0040)の使用をお勧めします。

このキットの取り付けにはエンジン脱着、クランクケース分割等の作業が必要になります。上記適合車のホンダ純正サービスマニュアルを準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書やホンダ純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。

この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

製品を加工等された場合や取り付けされた場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

シリンダーヘッドにシリアルNo.を刻印しています。部品注文時にシリアルNo.が必要になる場合があります。

ボルト、ナットの一部は再使用しますが、摩耗や損傷が激しいものは再使用せず、必ず新品のものをご使用下さい。

液体パッキン等は指示がある場合のみ使用し、指示無き部分には使用しないで下さい。オイル通路を塞ぐ可能性があり、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。

燃料は必ずハイオクタン価ガソリンをご使用下さい。また、燃料タンクのガソリンにも注意して下さい。レギュラーガソリンが残っている場合はハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。

スパークプラグは焼け具合により熱値を設定して下さい。尚、必ず抵抗入りの物をご使用下さい。

このキットはポイント点火では絶対に使用しないで下さい。

点火系は弊社製もしくはノーマルのみ適合とします。他社製品との組み合わせのデータはありません。また、トラブルの原因にもなりますので絶対行わないで下さい。

必要に応じてオイルクーラーを装着して下さい。

エンジンオイルはAPI SF級以上で、SAE 10W-40 / 15W-50程度の物をご使用下さい。

スプロケットは出力、仕様に応じた物に変更して下さい。

指示している部品以外との組み合わせによるトラブルでの保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

モンキー用、ゴリラ用マフラーは取り付け出来ません。マフラーは、専用のエキゾーストパイプを用意しております。別紙エンジン適応仕様を参考にお買い求め下さい。

シリンダーヘッドキットとして購入された場合は、このキットは単独で使用出来ません。「弊社専用エンジンパーツ」を購入していない場合は、別紙「ボア&ストロークアップキット参照表」を参照し、専用パーツをご購入下さい。

このキットは弊社推奨エンジンパーツのみ対応しております。対応していないパーツは弊社推奨エンジンパーツに交換して下さい。

このパーツはクロード競技用として開発した商品ですので、一般公道では使用しないで下さい。もし一般公道で使用する場合は、必ず道路運送車両法の保安基準を充たし、違法運転を心掛けて下さい。(138cc除く)

(道路運送車両法の保安基準を充たさない車両で公道を走行すると、違反となり運転者が罰せられます。)

当製品を組み付けた車両を一般道路で運転するには、自動二輪小型限定以上の免許を取得されている方に限られます。

また、市町村役場へ原付一種から原付二種への変更届けを提出し、任意保険及び強制賠償保険は、排気量増大の申請手続きを行って下さい。

(138cc除く)

138ccでご使用の場合は、クロード競技専用用品です。いかなる場合も一般公道では、使用出来ません。

急発進・急加速

空ぶかし、急加速、急激なエンジンブレーキはエンジンに高負荷がかかります。最悪の場合はクランクシャフトが破損し、エンジンを壊してしまう恐れがありますのでご注意ください。

注意 この表示の内容を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。35℃以下。（火傷の原因となります。）
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、十分注意して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。（部品の摩耗や損傷等で、エンジントラブルの原因となります。）

警告 この表示の内容を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・技術、知識の無い方は、作業を行わないで下さい。（技術、知識不足による作業ミスで、部品破損により、事故につながる恐れがあります。）
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ、安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- ・ガソリンは非常に引火しやすい為、一切の火気を避け、燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。（火災の原因となる恐れがあります。）
- ・規定トルクは必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルト及びナットの破損、脱落等で事故につながる恐れがあります。）
- ・指示部品以外の部品の使用は、一切行わないで下さい。（部品破損により、事故につながる恐れがあります。）
- ・点検、整備を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け、損傷部品の交換を行ってください。（そのまま使用すると、部品破損により、事故につながる恐れがあります。）
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- ・走行前は必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みの有無を確認し、緩みがあれば規定トルクで増し締めを行ってください。（部品脱落等で、事故につながる恐れがあります。）
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- ・燃料は必ずハイオクタン価ガソリンを使用して下さい。（ノッキング等のトラブルで事故につながる恐れがあります。）

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。予めご了承ください。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承ください。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

- シリンダーヘッドには、管理用としてヘッドNo（シリアル）を打刻しております。
リペアパーツ発注時、このヘッドNoが必要となる場合があります。
リペア品番がわからない等で、リペアパーツが発注出来ない時は、下記の例を参考に発注して下さい。

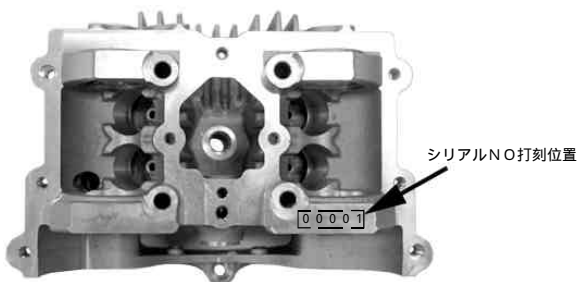
シリンダーヘッドに打刻してあるNoをひかえる。

ヘッドNo - 00001

発注例→DOHC 4VALVEキット、リペア

ヘッドNo - 00001 - インテークバルブ

数量1本



- シリンダーヘッド単品で購入された方は、排気量等、組み合わせを選んで頂けるセットを用意しております。別紙「ボア&ストロークアップキット参照表」を参考にキット内容をご検討下さい。
不明な点やキットの細かい内容はお買い上げ頂いた販売店、又は、弊社までお問い合わせ下さい。

適応仕様データ表

フロントフォークと使用タイヤの関係 100cc / 106cc / 124cc						
使用タイヤ	3.50-8	3.50-10	3.00-10	80/90-10	90/90-10	100/90-10
STD(ノーマル) フォーク	(X)					
φ27正立フォーク (ボトムケース色ゴールド) (弊社製)	○	(X)	○	○	(X)	(X)
φ27正立フォーク (ボトムケース色シルバー) (弊社製)	○	○	○	○	○	○
φ27正立フォーク 8 インチ用 (タイプ 1) (弊社製)	100/106 124 ○ (X)					
φ27正立フォーク 8 インチ用 (ツーピース) (弊社製)	100/106 124 ○ (X)					
φ27正立フォーク 10 インチ用 (ツーピース) (弊社製)	○	X	○	○	X	X
φ30正立フォーク (弊社製)		○	○	○	○	○

フロントフォークと使用タイヤの関係 138cc						
使用タイヤ	3.50-8	3.50-10	3.00-10	80/90-10	90/90-10	100/90-10
STD(ノーマル) フォーク	X					
φ27正立フォーク (ボトムケース色ゴールド) (弊社製)	○	(X)	X	X	X	X
φ27正立フォーク (ボトムケース色シルバー) (弊社製)	○	○	○	○	○	○
φ27正立フォーク 8 インチ用 (タイプ 1) (弊社製)	X					
φ27正立フォーク 8 インチ用 (ツーピース) (弊社製)	X					
φ27正立フォーク 10 インチ用 (ツーピース) (弊社製)	○	X	○	○	X	X
φ30正立フォーク (弊社製)		(X)	○	○	(X)	(X)
φ30正立フォーク 06—02—0015 トップブリッジ&ステアリングステムキット取り付け時 (弊社製)		○	○	○	○	○

(X) は P . A 8 を参考にする事。

オイルクーラー関係

従来のフレームに取り付ける仕様は取り付け不可となります。

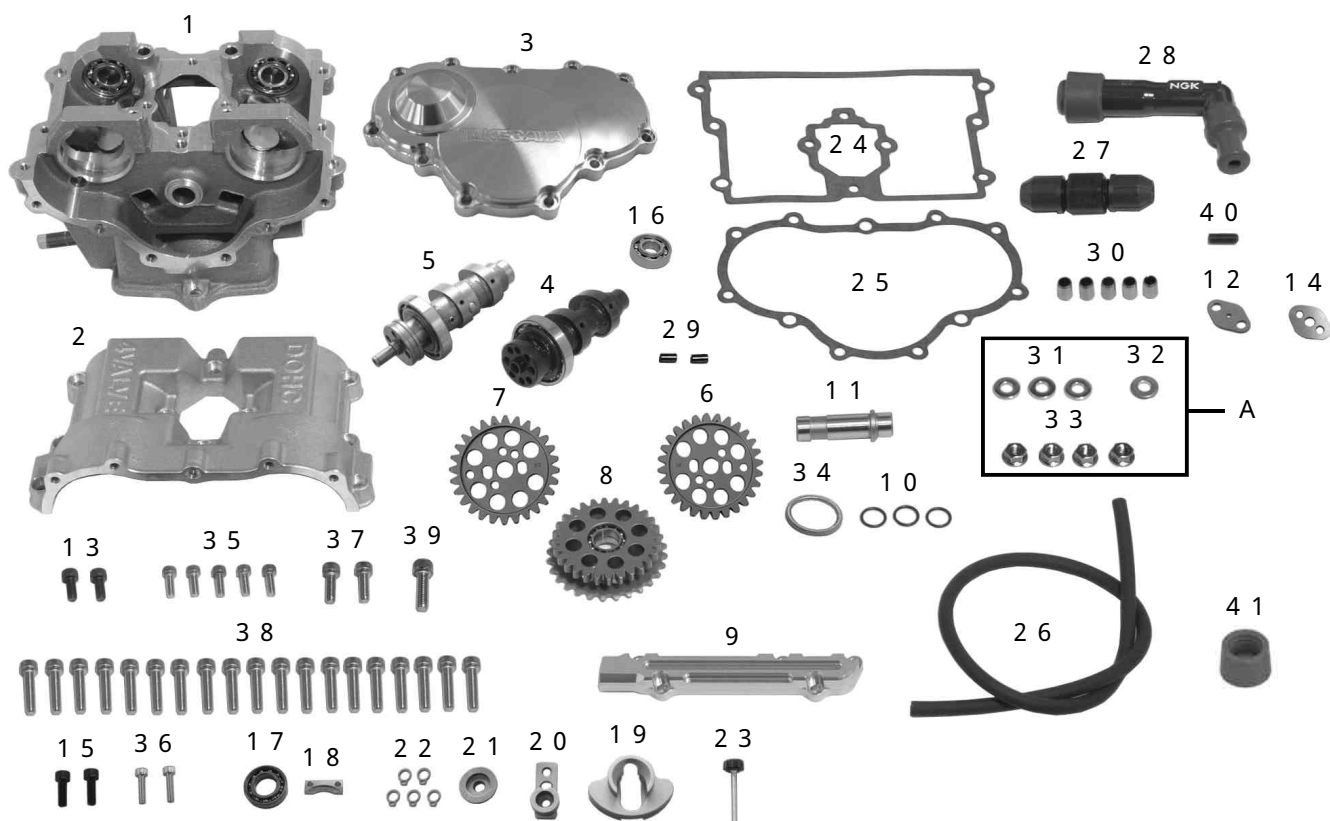
クラッチカバーよりオイルを取り出し、弊社製ステアリングシステムを利用してフォーク前方ヘッドライト下にオイルクーラーを取り付けるキットを利用して下さい。

エンジン適応仕様

		品番	備考
クランクシャフト		01-10-0115	「ボア&ストロークアップ参照表」に従い購入して下さい。 (フルキット時除く)
		01-10-8042	
		01-10-8042T	
		01-10-0092	
キャブレター	ケーヒン PE28 	03-05-097	ハイスロットルが必要になります。
	ミクニ VM26 	03-05-0472	
クラッチ	スペシャルクラッチ 乾式 		弊社カタログ又はWEB SITEをご覧ください。
	スペシャルクラッチ 湿式 		
オイルポンプ	スーパーオイルポンプ 	01-16-0052	
点火系	SSローターキット 	05-02-0006	
	STD.ジェネレーター + 弊社製ハイパーC.D.I. 	05-03-0003	
	弊社製C.D.I.マグネットキット 	05-02-0512	競技専用。充電機能無し
カムチェーン		01-14-0003	「ボア&ストロークアップ参照表」に従い購入して下さい。 (フルキット時除く)
		01-14-0002	
		01-14-0006	

マフラー	マフラーモデル	エキゾーストパイプ (DOHC用)	サイレンサー-ASSY.	ステーセット
	ボンバー 	04-02-0413	04-02-0414	04-02-0412
	ボンバー (ステージ2) 	04-02-2503	04-02-2691	04-02-2692
	ボンバー (ステージ2) 	04-02-2503	04-02-2514	04-02-2502
	Racing マフラー (10R) 	04-01-0029 (フルセット)		
	パワーサイレント オーバルマフラー 	04-02-0069 (フルセット)		
	Z-STYLEマフラー 	04-02-0070 (フルセット)		

～ 商 品 内 容 ～



番号	部 品 名	個数	リペア品番	入数
1	シリンダーヘッド SUB—ASSY .	1	D 4 / H—2 S M—T 2 0 1 (・バルブリフター ・タペットシム)レス	1
2	シリンダーヘッドカバー	1	0 0—0 1—1 0 0 9 (ガスケット付)	1
3	シリンダーヘッド L サイドカバー	1	0 0—0 1—0 3 3 3 (ガスケット付)	1
4	カムシャフトCOMP. 2 5 (インテーク)	1	1 4 1 0 0—D 4 H—T 3 1	1
5	カムシャフトCOMP. 3 0 D (エキゾースト)	1	1 4 2 0 0—D 4 D—T 4 0	1
* 4	カムシャフトCOMP. 1 5 (インテーク)	1	* 1 4 1 0 0—D 4 H—T 1 3	1
* 5	カムシャフトCOMP. 1 5 D (エキゾースト)	1	* 1 4 2 0 0—D 4 D—T 1 0	1
● 4	カムシャフトCOMP. 1 0 (インテーク)	1	● 1 4 1 0 0—D 4 H—T 0 3	1
● 5	カムシャフトCOMP. 1 0 D (エキゾースト)	1	● 1 4 2 0 0—D 4 D—T 0 0	1
▲ 4	カムシャフトCOMP. 2 5 (インテーク)	1	▲ 1 4 1 0 0—D 4 H—T 3 1	1
▲ 5	カムシャフトCOMP. 2 5 D (エキゾースト)	1	▲ 1 4 2 0 0—D 4 D—T 3 0	1
6	カムギヤ (インテーク)	1	1 4 3 2 1—D 4 H—T 0 1	1
7	カムギヤ (エキゾースト)	1	1 4 3 2 2—D 4 H—T 0 1	1
8	センターカムギヤCOMP. .	1	1 4 3 2 0—D 4 H—T 0 0	1
9	オイルブリッジCOMP. .	1	1 2 3 3 4—D 4 H—T 0 0	1
1 0	Oリング 1 0 mm	3	0 0—0 1—1 0 1 0	3
1 1	アイドルギヤシャフト	1	1 4 3 4 1—D 4 H—T 0 0	1
1 2	カムギヤワッシャ (インテーク)	1	0 0—0 1—0 0 2 2	1
1 3	ソケットキャップスクリュー 5 × 1 2	2		2
1 4	カムギヤワッシャ (エキゾースト)	1	0 0—0 1—0 3 3 0	1
1 5	ソケットキャップスクリュー 5 × 1 5	2		2
1 6	ボールベアリング 6 0 0 1 Z	1	0 0—0 1—1 0 1 1	1
1 7	ボールベアリング 6 9 0 2 Z	1	0 0—0 1—1 0 5 5	1
1 8	カムストッパー	1	1 2 2 1 1—D 4 D—T 0 0	1
1 9	ウエイト	1	1 4 1 0 3—S P H—T 1 0	1
2 0	カムスプロケットワッシャ	1	1 4 1 0 6—S P H—T 0 0	1
2 1	プレート	1	1 4 1 0 4—K L 3—T 0 0	1
2 2	スナップリング	5	0 0—0 1—0 2 5 5	5
2 3	ツマミネジ 3 × 2 8	1	0 0—0 1—0 2 5 4	2
2 4	シリンダーヘッドカバーガスケット	1	1 2 4 9 1—D 4 H—T 0 0	1
2 5	シリンダーヘッドサイドカバーガスケット	1	1 2 3 9 1—D 4 H—T 0 0	1
2 6	ハイテンションコード	1		
2 7	プラグコードジョイント	1	0 0—0 1—1 0 1 2	1
2 8	プラグキャップ	1	0 0—0 1—1 0 1 3	1
2 9	平行ピン 4 mm	2	0 0—0 1—1 0 1 4	4
3 0	ノックピン 7 × 1 0 mm	5	0 0—0 1—1 0 1 5	2
3 1	シーリングワッシャ	3		
3 2	シーリングワッシャ A	1	0 0—0 1—0 0 2 9	4
3 3	フランジナット M 6	4	0 0—0 0—0 1 3 3	6
3 4	エキゾーストパイプガスケット	1	0 0—0 1—0 0 6 4	2
3 5	ソケットキャップスクリュー 4 × 1 2	5	0 0—0 0—0 2 4 3	6
3 6	ソケットキャップスクリュー 4 × 1 6	2	0 0—0 0—0 3 2 8	5
3 7	ソケットキャップスクリュー 5 × 1 5	2	0 0—0 0—0 0 4 1	4
3 8	ソケットキャップスクリュー 5 × 2 2	1 9	0 0—0 0—0 2 4 4	4
3 9	ソケットキャップスクリュー 6 × 2 0	1	0 0—0 0—0 2 4 5	4
4 0	ソケットセットスクリュー 6 × 1 5	1	0 0—0 0—0 2 4 6	4
4 1	プラグキャップラバー	1	3 0 7 0 1—D 4 H—T 0 0	1
	アルミスベシャル (5 g)	1	0 0—0 1—0 0 0 1	1
	L レンチ 3 mm	1		

番号	部 品 名	リペア品番
A	シリンダーヘッドナットセット	0 0—0 1—0 0 2 8

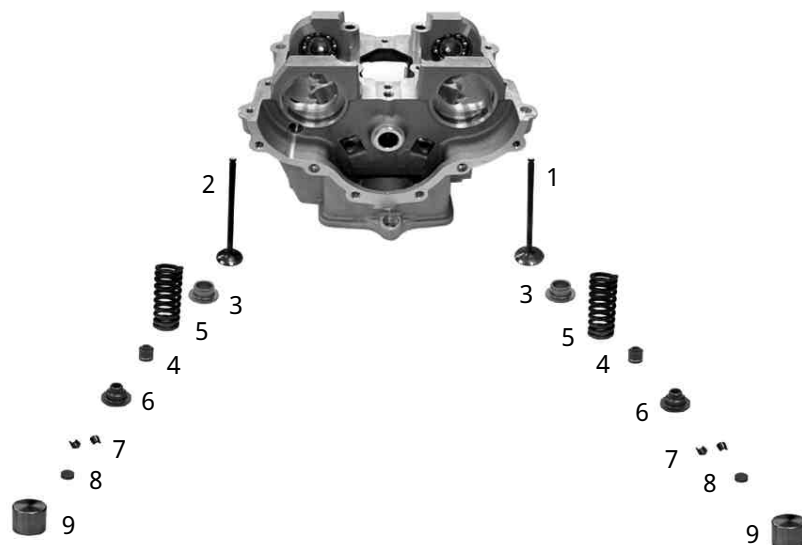
* マークは 0 1—0 3—6 0 1 9、●マークは 0 1—0 3—6 0 2 0、▲マークは 0 1—0 3—6 0 1 8 の構成パーツです。

カムシャフトはキット付属品以外にもオプション品の設定があります。本取扱説明書末尾のボア&ストロークアップ参照表内をご参照下さい。

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

シリンダーヘッド インナーパーツ



番号	部 品 名	個数	リペア品番	入 数
1	インテークバルブ	2	1 4 7 1 1—D 4 H—T 5 0	1
2	エキゾーストバルブ	2	1 4 7 2 1—D 4 H—T 5 0	1
3	バルブスプリングシート	4	0 0—0 1—1 0 1 6	1
4	バルブガイドステムシール	4	0 0—0 1—1 0 1 7	4
5	バルブスプリング	4	1 4 7 5 1—D 4 H—T 1 0	1
6	バルブスプリングリテーナー	4	0 0—0 1—1 0 1 8	1
7	バルブコッター	8	0 0—0 1—1 0 1 9	8
8	タペットシム	4		
9	バルブリフター	4	0 0—0 1—1 0 2 0	1

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。
注) インテークバルブ及びエキゾーストバルブを注文時、シリンダーヘッド No. が必要となります。

シリンダーヘッド オプション部品

● オプションカムシャフト (オートデコンプ機能付き)

・本キットに使用出来るカムシャフトを用意しております。
キットには各排気量に適したカムシャフトを同梱しておりますが、仕様用途により出力特性を変えることも出来ます。

	D 10 / 10	0 1—0 8—0 1 5 0	0 1—0 3—6 0 2 0 同梱品
	D 1 5 / 1 5	0 1—0 8—0 1 5 1	0 1—0 3—6 0 1 9 同梱品
	D 2 5 / 3 0	0 1—0 8—0 1 5 2	0 1—0 3—6 0 1 8 同梱品
	D 2 5 / 2 5	0 1—0 8—0 1 5 3	0 1—0 3—6 0 1 7 同梱品
	D 3 0 / 3 0	0 1—0 8—0 1 5 4	オプション

○カムシャフトの名称について

○ / ○ の数字が大きいカムシャフトほど作用角が広く、高回転域で高い出力を発揮し、低中速回転域で出力が抑えられます。

逆に数字が小さいカムシャフトほど作用角が狭く、高回転域での出力が抑えられ、低中速回転域で高い出力を発揮するように、出力特性が移行します。

弊社では排気量別に適正なカムシャフトを付属させていますが、オプションカムシャフトを購入される際は、各使用目的に見合ったカムシャフトを選択して下さい。

また、エンジン出力は、使用するマフラー、インレットパイプ長、キャブレター径、圧縮比、点火装置、点火時期、オクタン価などや、気温、気圧といった自然現象により、大きく変化しますのでご注意下さい。

● チタンリテーナー & バルブスプリング



- ・チタン合金リテーナー採用。スチール製に比べ約 3 0 % 軽量を実現。
- ・より高回転域でのバルブ追従性を向上させた新設計バルブスプリング。

チタンリテーナー & バルブスプリングセット (各 4 個入)	0 1—1 2—0 1 0 8
---------------------------------	-----------------

シリンダーヘッド リペア用部品

● リペア用オーバーサイズバルブガイド

バルブガイド DOHC オーバーサイズ (2 個入)	0 0—0 1—1 0 2 1
----------------------------	-----------------

上記品番は部品のみです。

シリンダーヘッド修整加工

シリンダーヘッド修整につきましては、内燃機関専門店にご依頼下さい。依頼先等が見つからない場合は、シリアル No. をご確認の上、弊社までお問合せ下さい。

● バルブガイド交換・シートカット作業

インテーク・エキゾースト両方 (4 箇所)	0 0 - 0 0 - 0 4 5
インテーク側のみ (2 箇所)	0 0 - 0 0 - 0 4 2
エキゾースト側のみ (2 箇所)	0 0 - 0 0 - 0 4 6

上記品番には、必要数量のバルブガイドが含まれています。

シリンダーヘッド損傷状況等により、修整出来ない場合があります。予めご了承下さい。

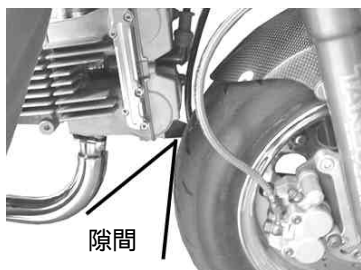
○ フロントフォークとタイヤとの関係

- φ 27 正立フロントフォーク(ボトムケース色:ゴールド)
10インチタイヤ使用の場合、フォーク先端いっぱいでクランプして下さい。
- トップボルトを除くインナーチューブ先端でフォークをクランプします。



適応仕様データ表で(X)のタイヤの場合、シリンダーヘッドとタイヤが干渉する場合があります。

- 使用前に必ずフルボトム時で干渉が無いかを確認します。
- 干渉する場合、ハイトの低いタイヤに変更して下さい。

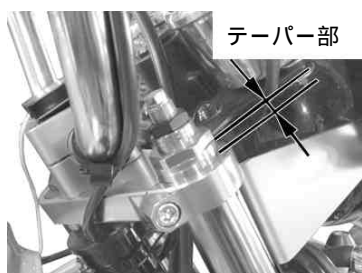


隙間

- φ 30 正立フロントフォーク / φ 27 正立フロントフォーク(ボトムケース色:シルバー) / φ 27 正立フロントフォーク(ツーピース)

フォーク先端いっぱいでもクランプして下さい。

- フォークインナーチューブ先端のテーパ部を避けて、ストレート部の先端でクランプします。
- フルボトム時に干渉が無いかを確認してから使用して下さい。



テーパ部

適応仕様データ表で(X)のタイヤの場合、シリンダーヘッドとタイヤが干渉する場合があります。

- 使用前に必ずフルボトム時で干渉が無いかを確認します。
- 干渉する場合、ハイトの低いタイヤに変更して下さい。

⚠ 警告

ヘルメットを正しく着用していないと、万一の事故の際、死亡または重大な傷害に至る可能性が高くなります。

運転者は乗車時、必ずヘルメット、保護具および保護性の高い服を着用して下さい。

○ 注意事項

使用回転数上限について

- 使用限界回転数は使用されるカムシャフト等で異なります。エンジン回転計を取り付け、必ず最大出力回転数以下でご使用下さい。
- 特に、空ぶかし時や1速ギア、2速ギアでの急加速時は使用限界回転数に入りやすいのでご注意下さい。使用限界回転数以上でご使用されますと、エンジン回転が不円滑になり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。

エンジンオイルについて

- エンジンオイルの交換時期のサイクルを早めて下さい。又、グレードの高いエンジンオイルをお勧めします。
(交換を怠ると、エンジンに悪影響を与えるだけでなく、最悪の場合、エンジンが破損します。)

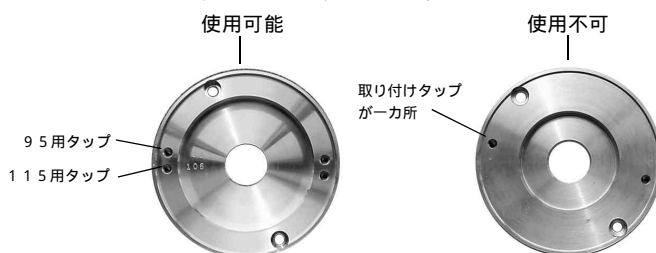
キャブレターについて

- エアファンネル、エアフィルター等や、仕様、気圧、温度等でセッティングは変化します。必ずセッティングを合わせて下さい。
(空燃比が合っていないと最悪の場合、エンジンが破損します。)

点火系について

- 点火系については、弊社製及びSTDのみが使用可能であり、他メーカーのCDI等は弊社ではそのデータがありませんので使用しないで下さい。また、弊社製でも使用不可能な製品もありますのでご注意下さい。

・インナーローターCDIについて



オーバーホールについて

- 特に何kmでという指定はありませんが、出来るだけ時期を早め部品の損傷が無いかを確認して下さい。

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721-25-8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>

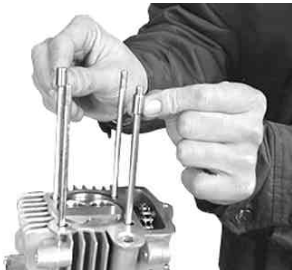
～ 取 り 付 け 要 領 ～

⚠ 注意：必ずトルクレンチを使用し、規定トルクを守り作業を行って下さい。

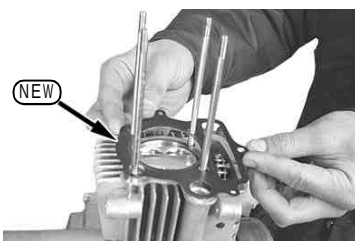
⚠ 警告：この取り付け要領は基本的な技能や知識を持った人を対象としておりますので、技術、知識の無い方は作業を行わないで下さい。

⚠ 警告：ピストンピンサークリップは再度使用しない事。

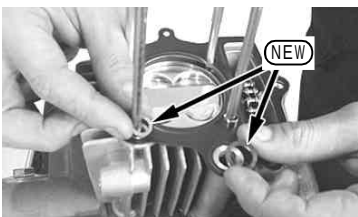
- セット内容を確認します。
- 必要な工具を用意します。
- ピストンシリンダー S E T の取り付け要領を参考にし、シリンダーを取り付けます。
- シリンダー上面をよく脱脂します。
- シリンダーにピストンシリンダー S E T 内のノックピン 8 × 1 4 をノックピン穴に差し込みます。



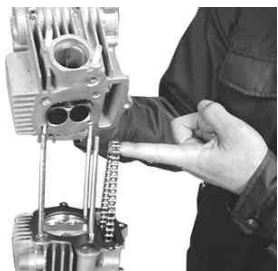
- シリンダーにピストンシリンダー S E T 内のシリンダーヘッドガスケットを取り付けます。



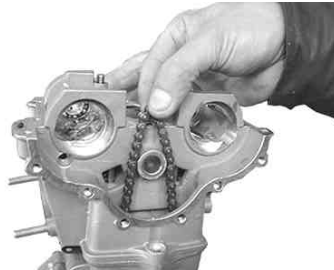
お使いのシリンダーが旧φ54Hシリンダー（アルミ製、鉄スリーブでサーモセンサー取り付け部が無いシリンダー）の場合は、シリンダー上面のオイルライン部にラバーパッキン（グリーン・ブラック）を取り付けます。（φ54HAシリンダー／φ57スカットシリンダーの場合は、ラバーパッキンはありません。）



- ピストンを上死点に合わせて、シリンダーヘッドを取り付けます。

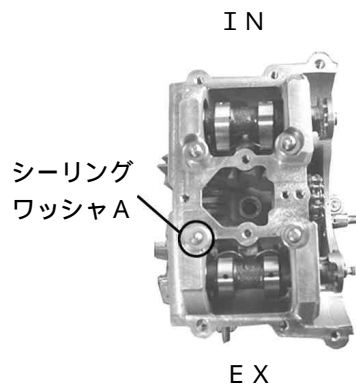


- カムチェーンがクランクケース内に落ちない様に固定しておきます。

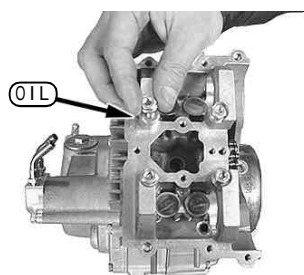


- キット内の新品のシーリングワッシャ A（銅製）とシーリングワッシャを取り付けます。

⚠ 注意：シーリングワッシャ A の位置を間違わない事。

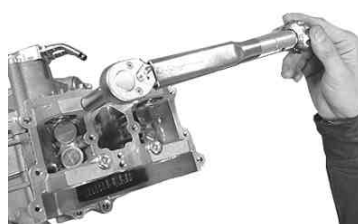


- キット内のフランジナット M 6 の座面に、エンジンオイルを塗布し、取り付ける。



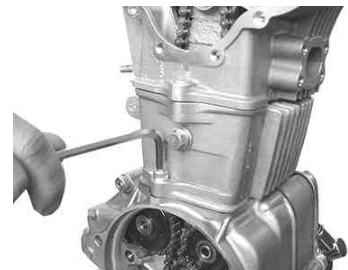
- シリンダーヘッドを対角に 2 ～ 3 回に分けて規定トルクで取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：12 N・m (1.2 kgf・m)

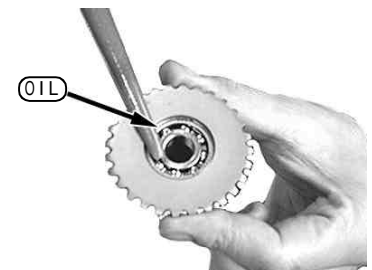


- オリジナルのシリンダーサイドボルトを規定トルクで締め付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：12 N・m (1.2 kgf・m)

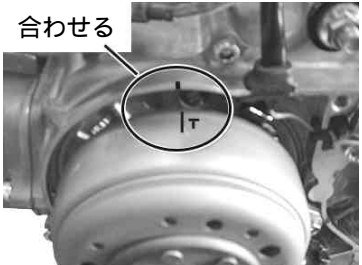
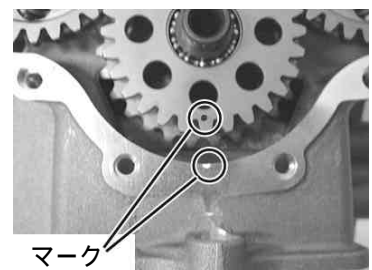


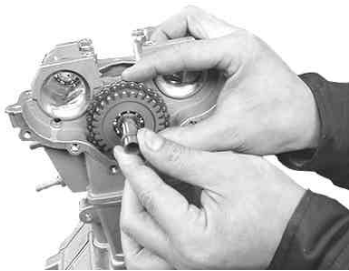
- キット内のセンターカムギア COMP のベアリング部にエンジンオイルを塗布します。



- シリンダーヘッドの切り欠き部と、センターカムギア COMP の合わせマーク（小さいマーク）を合わせて、カムチェーンをスプロケット部に取り付け、センターカムギア COMP をアイドルギアシャフトを用いて取り付けます。この時、フライホイールの“T”マークをクランクケースの合わせマークに合わせ、センターカムギア COMP の合わせマークが合うようにします。

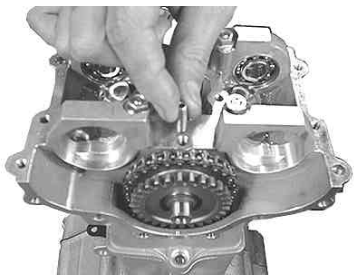
⚠ 注意：センターカムギア COMP の合わせマークを間違わない事。



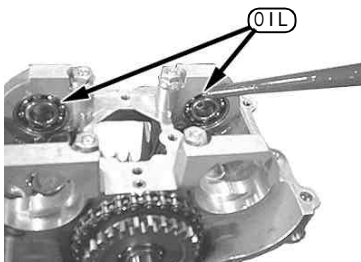


○キット内のソケットセットスクリュー 6 × 15 を用いて、アイドルギアシャフトを固定し、締め付けます。

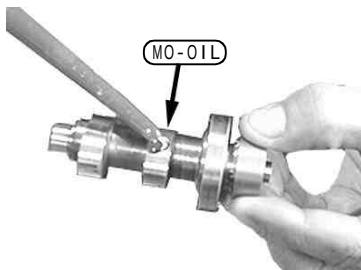
△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：8 N・m (0.8 kgf・m)



○シリンダーヘッド、カムホルダー部のベアリングに、エンジンオイルを塗布します。



○カムシャフトのスリッパ部にエンジンオイル又は二硫化モリブデン溶液を塗布します。



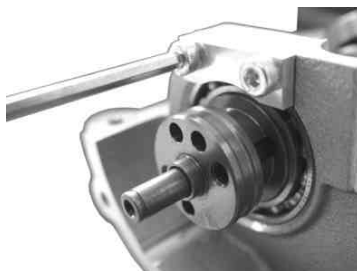
このキットには予めシリンダーヘッドにカムシャフトがセットされています。
バルブクリアランスはセットしているカムシャフトに合わせて調整してありますので、バルブリフト及びシムはセットしている位置を変更しないで下さい。

○インテーク、エキゾーストそれぞれのカムシャフトCOMP. をシリンダーヘッドに取り付けます。



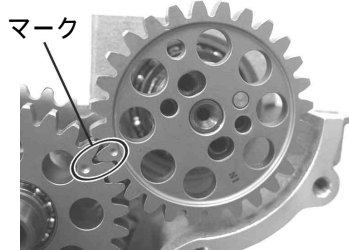
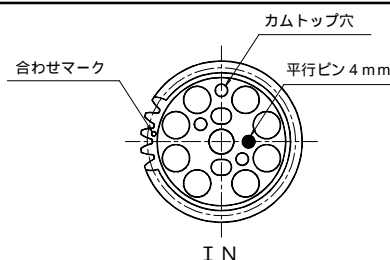
○エキゾーストカムシャフト側にカムストッパー、ソケットキャップスクリュー 4 × 16 を取り付け締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：4 N・m (0.4 kgf・m)



○キット内のインテークカムギア (INマーク) の合わせマークと、センターカムギアCOMP. の合わせマークを合わせ、カムギアのトップ穴に (図参考) カムトップを合わせ、キット内の平行ピン 4 mm を下記のタイミング位置に合わせ差し込みキット内のカムギアワッシャ、ソケットキャップスクリュー 5 × 12 を用いて取り付けます。

△注意：合わせマークを必ず合わせる事。

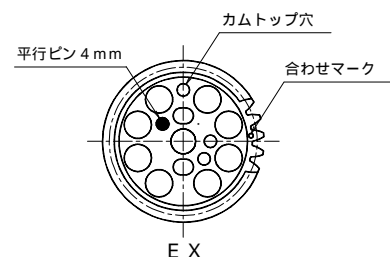


△注意：平行ピンの位置を間違わない事。



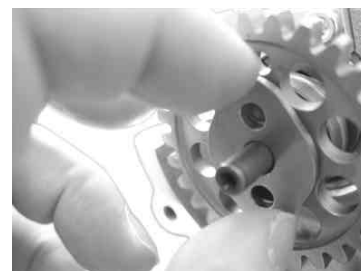
○エキゾーストカムギア (EXマーク) もインテークと同じ様に、下記のタイミング位置に合わせます。

△注意：合わせマークを必ず合わせる事。

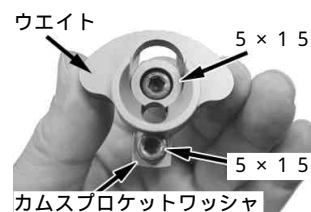


△注意：平行ピンの位置を間違わない事。

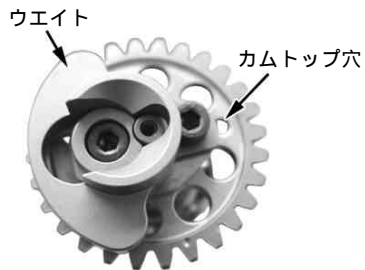
○エキゾーストカムギアにカムギアワッシャ (エキゾースト) をセットします。



○ウエイトにカムスプロケットワッシャを通して、ソケットキャップスクリュー 5 × 15 (黒色) を上下の穴にセットします。



o ウェイトがカムトップ穴と逆方向を向く様に取り付けます。

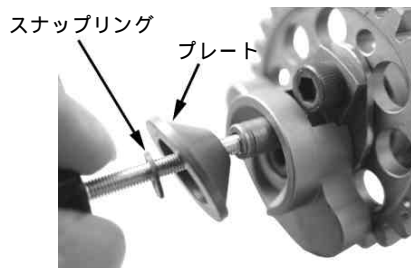


o クランクを固定し、カムギアを固定しているソケットキャップスクリューを規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：10 N・m (1.0 kgf・m)

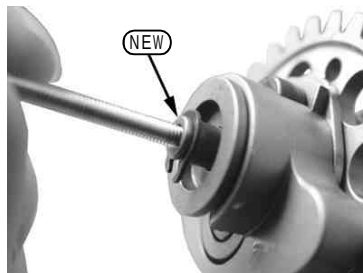


o キット内のツマミネジにスナップリング 6 mm、プレートを通してエキゾーストカムシャフト内のスライドシャフトを引き出します。



o スライドシャフトの溝部にスナップリングを取り付けます。

△注意：スナップリングは必要以上に広げない事。
△警告：スナップリングは必ず新品を使用し再使用しない事。



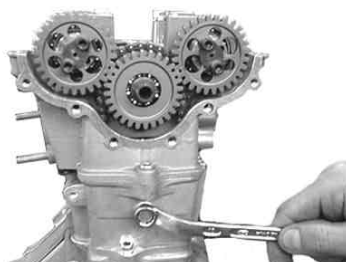
o シリンダーヘッドサイドにキット内のソケットキャップスクリュー 6 × 2.0 を取り付け、締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：12 N・m (1.2 kgf・m)



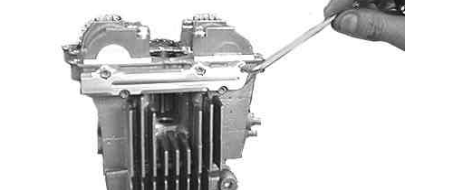
o シリンダーのカムチェーンガイドローラーボルトを規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：10 N・m (1.0 kgf・m)



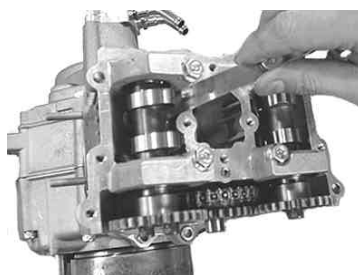
o キット内のオイルブリッジCOMP の溝にOリング 10 mm を取り付け、Oリング部にエンジンオイルを塗布し、キット内のソケットキャップスクリュー 4 × 1.2 を用いてシリンダーヘッドに取り付け、締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：4 N・m (0.4 kgf・m)

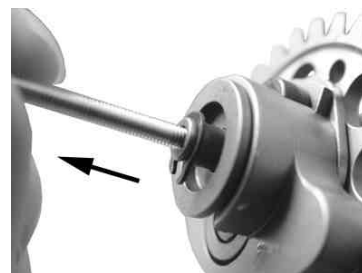


o シックネスゲージでバルブクリアランスを確認します。

シックネスゲージにごみ等の付着が無い事。
IN / EX 0.15 ± 0.02 mm



o EX側はデコンプ装置が解除されるようスライドシャフトを手前に引いた状態で調整して下さい。

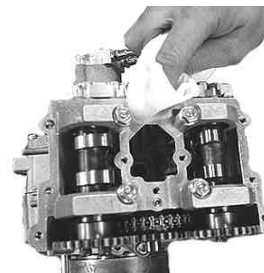


o ツマミネジを外します。

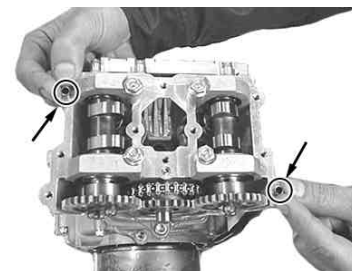


o バルブリフタ及びカムシャフトの摺動部にオイルを塗布します。

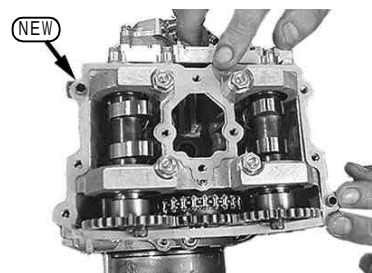
o シリンダーヘッドのヘッドカバー取り付け面をきれいに脱脂します。



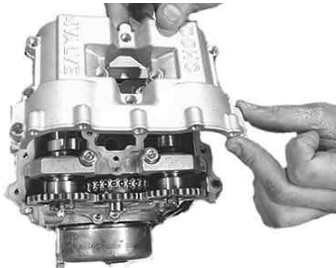
o キット内のノックピン 7 × 1.0 をノック穴に差し込みます。



o シリンダーヘッドカバーガasketを取り付けます。



- シリンダーヘッドカバーガasketの不要部を切り取ります。
- シリンダーヘッドカバーをシリンダーヘッドに取り付けます。



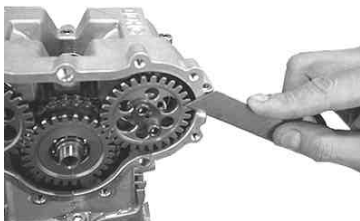
- シリンダーヘッドカバーをソケットキャップスクリュー5×22のネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布し、内側から対角に2～3回に分けて規定トルクで締め付けます。

△ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：6 N・m (0.6 kgf・m)

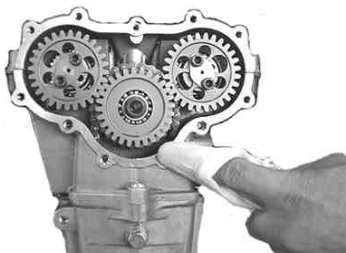


- シリンダーヘッドサイドからはみ出したガasketをカッターナイフ等で切り取り、平らにします。

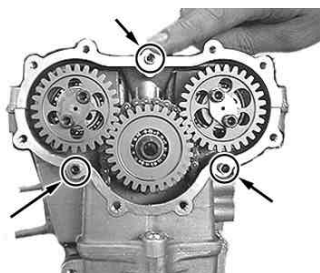
△ 注意：キズを付けない事。



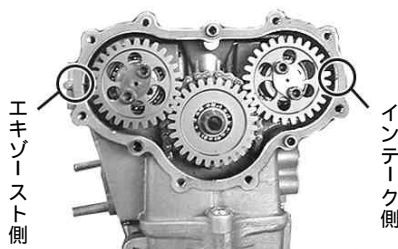
- サイドカバー取り付け面をきれいに脱脂します。



- サイドカバー取り付け面ノック穴にノックピン7×10を差し込みます。



- シリンダーヘッドカバーとシリンダーヘッドの合わせ面に取り付けしたシリンダーヘッドカバーガasket部のインテーク側及びエキゾースト側に液体ガasketを、薄く塗布しシリンダーヘッドサイドカバーガasketを取り付けます。



- シリンダーヘッドL.サイドカバーをシリンダーヘッドにソケットキャップスクリュー5×22 9本、5×15 2本を用いて取り付けます。
(下写真参考)
スクリューネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布します。

△ 注意：ネジの取り付け位置を間違わない事。

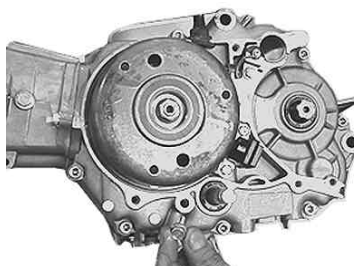


- ソケットキャップスクリューをそれぞれ対角に2～3回に分け、規定トルクまで締め付けます。

△ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：6 N・m (0.6 kgf・m)

- カムチェーンテンショナー部のサイドボルトを締め付けます。

△ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：10 N・m (1.0 kgf・m)

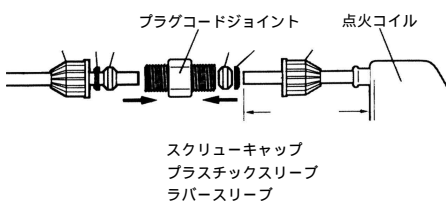


- エンジンに付着したオイル及び汚れをきれいに拭き取ります。
- エンジンCOMP.をフレームに取り付けます。

△ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：25 N・m (2.5 kgf・m)



- イグニッションコイルのケーブルの延長をします。
コードをイグニッションコイルから約10 cmの位置で切断します。キット内ハイテンションコードを、取り回しを決めた寸法で切断し、キット内のプラグコードジョイントを使用して、下図の様に接続します。

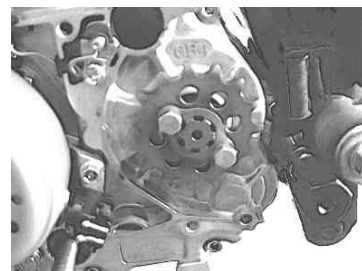


- キット内のプラグキャップを延長したハイテンションコードに取り付け、プラグキャップラバーをキット付属品に交換します。



- キャブレターキットの取り付け要領に従い、キャブレターを取り付けます。
- ドライブsprocketを取り付けます。

△ 注意：必ず規定トルクを守る事。
T = 12 N・m (1.2 kgf・m)



- ジェネレーターカバーを取り付けます。

△ 注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：10 N・m (1.0 kgf・m)

- 3 Bクランクの場合は、クランクシャフトキットの取り付け要領に従い、ジェネレーターカバーを取り付けます。



- エキゾーストマフラーの取り付け要領に従って、エキゾーストマフラーを取り付けます。
- エンジンオイルを使用するクラッチキットの指示している量まで入れます。
- リアスイングアーム説明書及びサービスマニュアルを参考にドライブチェーンを取り付けます。

エンジン始動

- イグニッションキー、ガスコックがOFFになっているのを確認します。
- しばらくキックをし、エンジン各部にエンジンオイルを十分に行きわたらせます。
- スパークプラグネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布し、スパークプラグを取り付けます。

△ 注意：プラグの種類を間違わない事。

△ 注意：必ず規定トルクを守る事。

NGK : ER8EH

↑ 熱価
デンソー : Y24FER-C
↑ 熱価

△ 注意：必ず規定トルクを守る事。

トルク : $8 \sim 10 \text{ N} \cdot \text{m}$

($0.8 \sim 1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)



△ 注意：プラグの焼け具合により、熱価を設定する事。

- スパークプラグを取り付け、ガソリンコック、イグニッションキーをONにし、エンジンを始動させます。

△ 注意：必ず規定トルクを守る事

△ 警告：必ず換気のよい場所で行う事

- 異音など異常が無いか確認します。
- 異常が無ければ $100 \text{ km} \sim 150 \text{ km}$ 位までは慣らし運転を行います。
- 慣らし運転終了後、異音やブローバイなど異常が無いかを確認します。
(異常がある場合は、再度エンジンを分解し、各部を点検する。)

△ 警告：ピストンピンサークリップは再度使用しない事。

⚠ 注意

- エンジン組み付け時、規定トルクで締め付けているボルトやナットもエンジンが温まり熱膨張を繰り返すと少しずつ緩んできく場合がありますので、定期的に各ボルト、ナット類を増し締めして下さい。

△ 注意：必ず規定トルクを守る事。

インスペクション／マニュアル

⚠ 警告

このシリンダーヘッドマニュアルは基本的な技能や知識を持った人を対象としておりますので、技術、知識の無い方は作業を行わないで下さい。

- 部品及びシリンダーヘッドは、分解後、点検、測定の前に洗浄した後、圧縮空気で吹き、良く乾かす。
- カムシャフトを潤滑するエンジンオイルは、シリンダーヘッドのオイル通路を通して供給される、シリンダーヘッド組立前にオイル通路を清掃しておく。
- 部品は、分解後取り外した場所がわかる様マーキングしておき、必ず元の位置に取り付けること。

整備諸元表

項目			標準	使用限度
バルブクリアランス	I N / E X		0.15 ± 0.02mm (冷間時)	——
シリンダーヘッド歪み			——	0.05mm
バルブリフト	ボア内径	I N / E X	——	20.035mm
	リフト外径	I N / E X	19.978 ~ 19.993mm	19.970mm
バルブガイド	内径	I N / E X	——	3.89mm
バルブステム	外径	I N	——	3.7mm
		E X	——	3.7mm
ステムとガイドの隙間		I N	0.010 ~ 0.037mm	0.04mm
		E X	0.020 ~ 0.047mm	0.05mm
バルブシート当たり幅		I N	0.8 ~ 1.0mm	1.5mm
		E X	0.9 ~ 1.1mm	1.5mm
バルブスプリング自由長	I N / E X		——	37.5mm

オプションカムの場合は、オプションカムの説明書に従う事。

オプションスプリングの場合は、オプションスプリングの説明書に従うこと。

- 専用工具: バルブスプリングコンプレッサー S E T 品番 0 0 - 0 1 - 1 0 0 5
- トルクの単位記述
1 k g f ・ m = 9 . 8 0 6 6 5 N ・ m (ニュートンメートル)
- モリブデン溶液 → マーク (M O - O I L)
モリブデングリースとエンジンオイル 1 : 1 の割合で混合して作る。
モリブデン溶液塗布指示部には、モリブデン溶液、又は、アッセンブリペーストを塗布すること。
- オーバーホール毎交換品 → マーク (N E W)
分解毎に新品と交換する必要がある部品を示すので、必ず交換すること。
- アルミスPECIAL (耐熱潤滑ペースト) → マーク (A L - S P L)
- ・ アルミスPECIAL = 耐熱潤滑ペースト、高温、重荷重のカジリ、溶着を防止するグリース。(用途、スパークプラグ、エキゾーストマニホールド等高温部に効果的)
指示無き部分には塗布しないこと。

インスペクション / マニュアル

○ バルブクリアランス調整

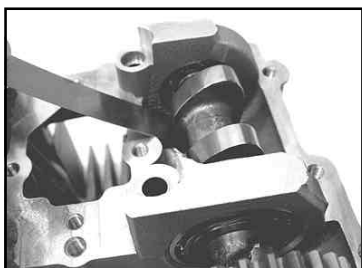
(バルブシートカット修正及びバルブ、カムシャフト、バルブリフタを交換した場合は、バルブクリアランスの調整を行う。)

カムシャフトとバルブリフタの間にシッケネスゲージを入れ、クリアランスを測定する。

(オプションカムシャフトの場合は、オプションカムの説明書に従う。)

カムシャフトを取り外し、バルブリフタ、シムを取り外す。

- ・バルブリフタを取り外すには、バルブたこ、またはバルブラッパを使用して取り外す。
- ・シムが外れにくい時は、ピンセットまたは、磁石を使用して取り外す。
- ・取り外したリフタとシムは取り付け位置別に区別して保管する事。
- ・バルブリフタは、必ず元の位置に取り付ける事。



新しいシムの寸法を求める。

- ・シムに付着したオイルを拭き取り、マイクロメーターでシムの厚さを測定し、記録する。

- A : 求めるシムの厚さ
- B : 測定したバルブクリアランス
- C : 測定したバルブクリアランス
- D : 取り外したシムの厚さ

$$A = (B - C) + D$$



シムは 1.20 mm から 0.025 mm 間隔で 2.9 mm まで設定されている。

シムは、弊社でも用意していますが、ホンダ純正シムが使用出来ますので、ホンダ純正シムを使用しても問題ありません。ホンダ純正品番は、別紙を参考にして下さい。

*新しいシムは、必ずマイクロメーターを使用して正確に測定し、確認する事。

			
1.80 mm	1.825 mm	1.85 mm	1.875 mm
ホンダ純正シム			

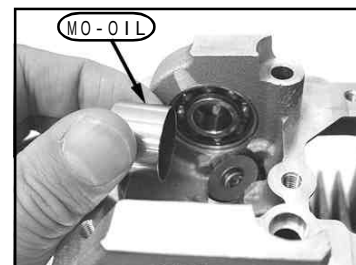
○ バルブリフタ取り付け

- 新しいシムを、バルブスプリングリテーナーに取り付ける。
- バルブリフターをきれいにオイルを吹いて、バルブリフタのシム取り付け部をエアブローし清掃する。
- バルブリフタの摺動面に二硫化モリブデン溶液を塗布し、取り付ける。

△ 注意：リフタは必ず元の位置に取り付ける事。

- カムシャフトを取り付け、シッケネスゲージでバルブクリアランスを確認する。

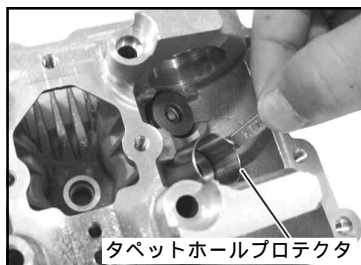
例 (0.15 が入り、0.18 が入らなければ OK。)



インスペクション／マニュアル

○ バルブの分解

- バルブリフタ、シムを取り外す。
(各部品は取り外した位置が分かる様に区別して保管する。)
- バルブリフターボアにタペットホールプロテクタを取り付ける。
タペットホールプロテクタ：ホンダ専用工具
ホンダ製 品番 07GME-KT70100



タペットホールプロテクタ

- バルブスプリングコンプレッサーを使用してバルブスプリングを圧縮する。

△ 注意：必要以上にバルブスプリングを圧縮しない事。

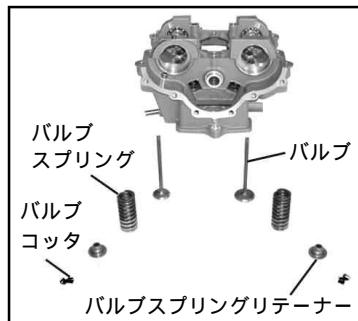
バルブスプリングコンプレッサー：専用工具
武川製 品番 00-01-1005



バルブスプリングコンプレッサー

- バルブコッタを取り外す。

- バルブスプリングコンプレッサーを外し、以下の商品を取り外す。
 - ・ バルブスプリングリテーナー
 - ・ バルブスプリング
 - ・ バルブ



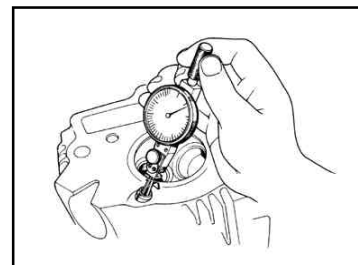
- 各バルブの曲がり、焼き付き、損傷を点検する。
 - ・ バルブステム外径をガイド摺動面でマイクロメーターで測定する。
(曲がり、キズ、損傷のある物は交換する。)

使用限度：IN / EX 3.7 mm



○ バルブガイドを点検する。

- ・ バルブガイド内径を測定する。
使用限度 IN：3.89 mm EX：3.89 mm
- ・ キズ、損傷のある物はバルブガイド交換又は、シリンダーヘッドを交換する。



各バルブガイド内径からバルブステム外径引いた値がガイド隙間である。

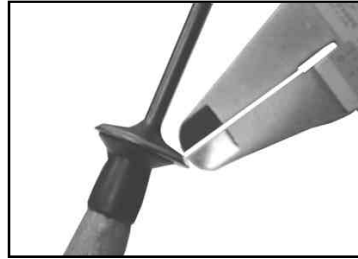
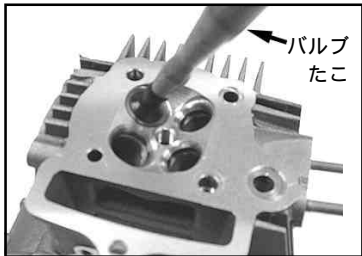
使用限度 IN：0.04 mm EX：0.05 mm

インスペクション / マニュアル

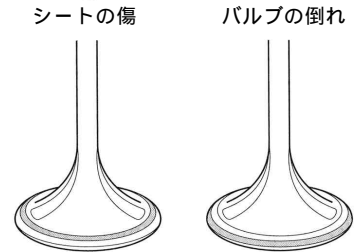
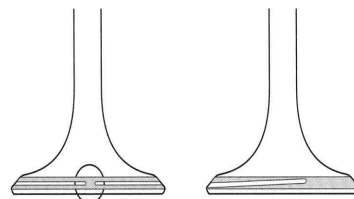
○ バルブシートの点検

- シリンダーヘッド燃焼室及びバルブのカーボン堆積物を取り除く。
- バルブフェースに光明丹をオイル等で溶かし、均一に薄く塗布する。
- バルブたこを使用して、バルブを軽く一回打ち、回転させる。
- バルブフェースに付着した光明丹を拭き取り、バルブたこを使用して、バルブを回さずに軽く一回打ち、当たり面を確認する。
- バルブを取り外し、バルブフェース面の光明丹の付着具合でシートの当たり面の状態を判断する。
- バルブシートの当たり幅を点検する。

使用限度：IN / EX 1.5 mm



バルブシートに傷、当たり幅が不均一、広すぎる、狭すぎる場合は、バルブシートを修整する。



当たりが低い 当たりが高い

修整は内燃機関専門店に依頼して下さい。
依頼先等が見つからない場合は、シリアルN o .をご確認の上、弊社までお問合せ下さい。

インテーク・エキゾースト両方（4箇所）	0 0 - 0 0 - 0 4 5
インテーク側のみ（2箇所）	0 0 - 0 0 - 0 4 2
エキゾースト側のみ（2箇所）	0 0 - 0 0 - 0 4 6

上記品番には、必要数量のバルブガイドが含まれています。
シリンダーヘッド損傷状況等により、修整出来ない場合があります。
予めご了承下さい。

○ バルブリフタの点検

- バルブリフタの傷、損傷を点検する。
（傷、損傷のある物は交換する。）

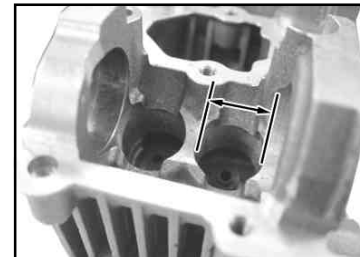


- バルブリフタの外径を測定する。



使用限度：19.97 mm

- バルブリフタボアの内径を測定する。

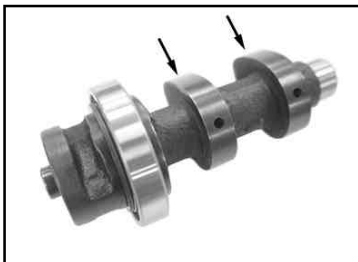


使用限度：20.035 mm

インスペクション／マニュアル

○ カムシャフトの点検

○ カムシャフトの傷、ひび割れ、損傷を点検する。



○ 各カム山の高さを測定する。



カムシャフト種類	I N	E X	
1 0 Dカムシャフト	2 9 . 6 3 以下	2 9 . 6 3 以下	交換
1 5 Dカムシャフト	2 9 . 6 3 以下	2 9 . 6 3 以下	交換
2 5 Dカムシャフト	2 9 . 6 3 以下	2 9 . 6 3 以下	交換
3 0 Dカムシャフト	2 9 . 6 3 以下	2 9 . 6 3 以下	交換

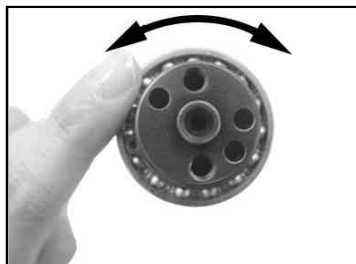
○ カムシャフトの種類は、カム山に打刻している。

カムの種類がわからなくなった場合は、打刻数字を確認する。



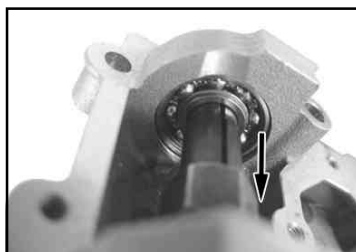
○ カムシャフトのベアリングを点検する。

○ ベアリングのアウトターレースを指で回し、滑らかに回らない、アウトターレースにガタがある場合、ボールベアリング又はカムシャフトを交換する。

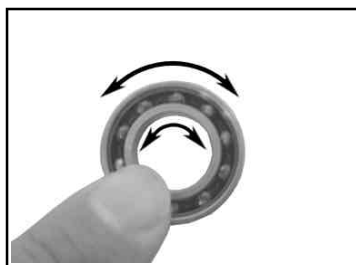


○ ベアリングの点検

○ シリンダーヘッドからボールベアリングを取り外す。



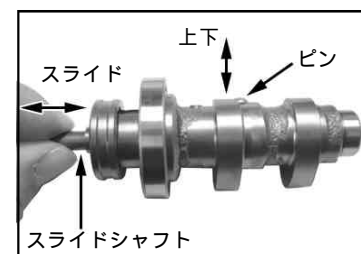
○ ベアリングのレースを指で回し、滑らかに回らない、レースにガタがある場合交換する。



○ オートデコンプカムシャフトの点検

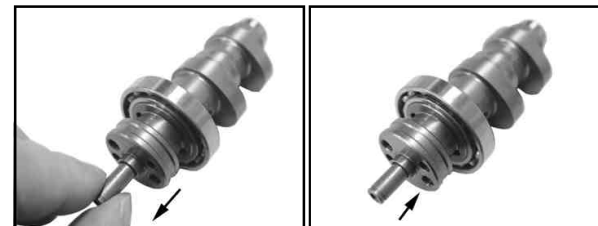
○ スライドシャフトをスライドさせ、カム部にあるデコンプピンが上下するかを点検する。

シャフトをスライドさせてもピンが上下しない、シャフトが引っかかってスライドしない場合、カムシャフトを交換する。



○ カムシャフトセンターのスライドシャフトを引っ張り、シャフト内のスプリングにテンションを掛けた後離し、スムーズにスライドし、シャフトが戻るかを点検する。

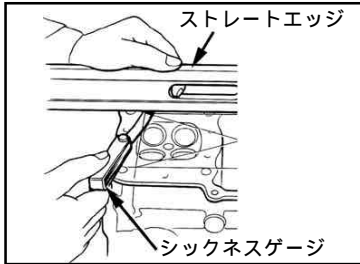
スムーズに動かない、スライドシャフトにスプリングのテンションが掛かっていない場合、カムシャフトを交換する。



インスペクション / マニュアル

○ シリンダーヘッドの点検

- スパークプラグ穴、バルブ穴付近の亀裂を確認する。シリンダーヘッドの歪をストレートエッジとシクネスゲージで点検する。



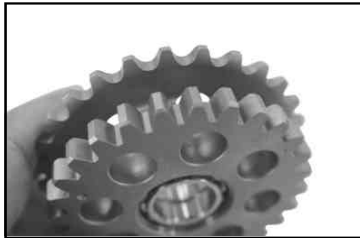
使用限度：0.05mm以上修正又は交換

○ カムギアの点検

- 各カムギアの歯に摩耗、損傷がないか点検する。



- センターカムギアのギア、スプロケットの摩耗、損傷がないか点検する。

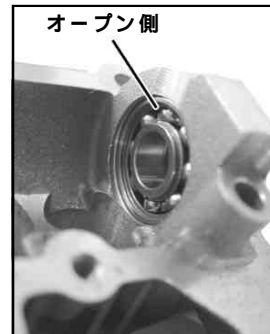


- センターカムギアのベアリングのインナーレースを指で回し、インナーがスムーズに回転するかを点検する。滑らかに回らない、インナーレースにガタがある場合、センターカムギアC O M P で交換する。



○ ベアリングの取り付け

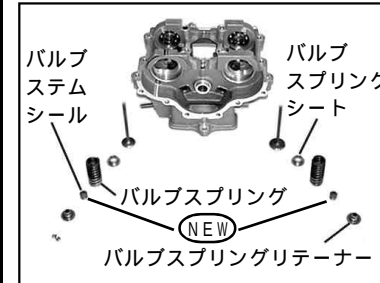
- シリンダーヘッドにボールベアリングのシールドのない方をカムシャフト側に向け取り付ける。



○ バルブ組み立て

- バルブスプリングシート、バルブステムシールを取り外した場合は、バルブスプリングシートを取り付け、新品のバルブステムシールを取り付ける。

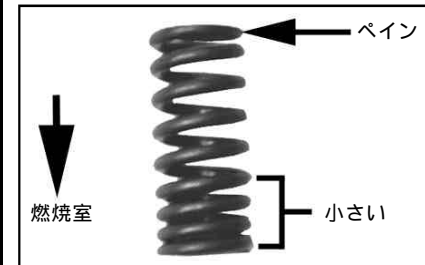
△注意：バルブステムシールを取り外した場合は、必ず新品に交換する。



- バルブを組み付ける際は、必ずエンジンオイル又はモリブデン溶液をバルブステム部に塗布する。

- バルブスプリングのピッチの小さい方を燃焼室側に向けて取り付ける。
(ペイントされている方を上にする。)

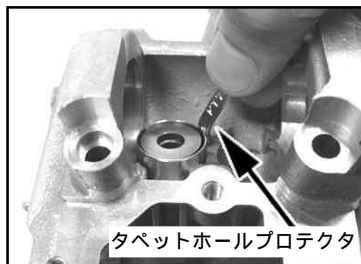
△注意：必ずピッチの小さい方を燃焼室側に向ける事。



- バルブスプリングリテーナーを取り付ける。

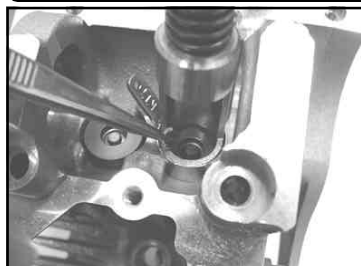
インスペクション／マニュアル

- バルブリフタボアにタペットホールプロテクタを取り付ける。



- バルブスプリングコンプレッサーを使用して、バルブスプリングを圧縮し、バルブコッタを取り付ける。

△注意：必要以上にバルブスプリングを圧縮しない事。



- バルブステム先端を軽く2～3回たたき、バルブとバルブコッタのなじみを良くする。

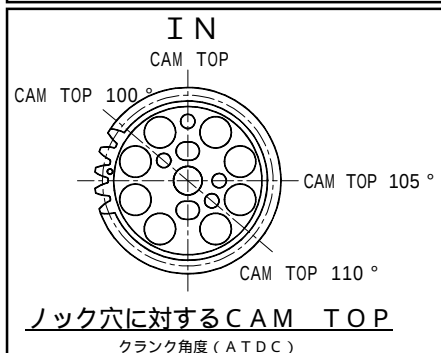
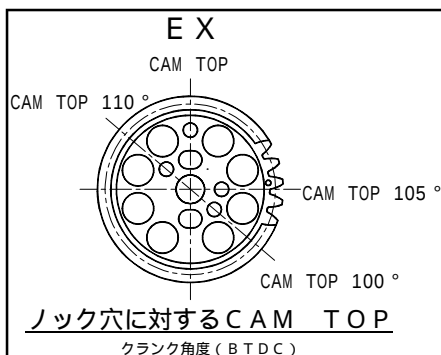
△注意：バルブを損傷しない様に注意する事。



○ カムギア ノックピン位置

カムギアのノックピン位置を変更する事で、バルブタイミングを変更する事が出来るようになります。

- ピン位置でのカムトップ（中心角）は下図のようになるが、あくまでも目安であって、正確な角度はタイミングプロトラクターとダイヤルゲージを使用して測定して下さい。



注意

- ピン位置を指定の位置から変更した場合、本来の性能が発揮されない場合があります。変更する場合は、指定の位置を基本とし、調整する様心掛けて下さい。
- バルブタイミングをよく理解されていない方は、指定の位置から変更しない様にして下さい。

△注意

- 車両に取り付けて調整する場合、エキゾースト側のカムシャフトを取り外した場合、バルブリフタが抜け落ちる場合があります。抜け落ちた時は、ヘッドカバーを外し、シム、バルブリフタを必ず元の位置に取り付けて下さい。

○ バルブタイミング調整

- スパークプラグを取り外し、プラグホールからダイヤルゲージをセットし、ピストン上死点を合わせます。
- クランクシャフトにタイミングプロトラクターを取り付け、プロトラクター目盛を '0' に合わせナットを締め付けます。再度上死点を確認する。
(ズレている場合は、ポインターで調整する。)
タイミングプロトラクター：00 - 01 - 0062

- シリンダーヘッドバルブリフタにダイヤルゲージを垂直になる様、マグネットベーススタンドを使用しセットします。
この時、ダイヤルゲージを押した状態でセットし、目盛を '0' に合わせます。
(カムシャフトにダイヤルゲージロッドが干渉しない様、専用ロッドを使用する事。)
- クランクシャフトを正回転させ、バルブの開閉及びカムトップの角度を読み取ります。

バルブ開閉の求め方

クランクシャフトを正回転させ、ダイヤルゲージの目盛でバルブ1mmリフトした時のクランクシャフトの目盛が開、そのままクランクシャフトを正回転させ再びダイヤルゲージの目盛が1mmの時が開。

カムトップの求め方

クランクシャフトを正回転させ、バルブリフタにセットしたダイヤルゲージの目盛が最大時のタイミングプロトラクター（分度器）の目盛がカムトップのクランク角度となる。

ホンダ純正シム一覧表

[illegible]

DOHC 4V + D CYLINDER HEAD

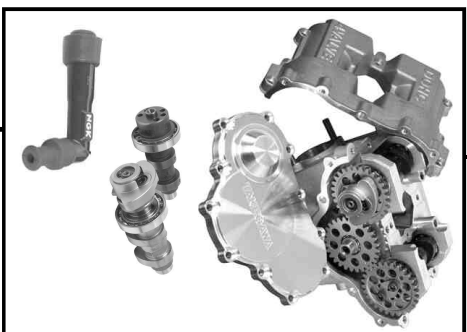
ボア&ストロークアップ参考表 (124cc)

Reference data on bore- & stroke-up kit (124cc)

NGK-ER8EH
スパークプラグ
Spark plug
00-00-0247
プラグソケット 13mm
Plug socket 13mm

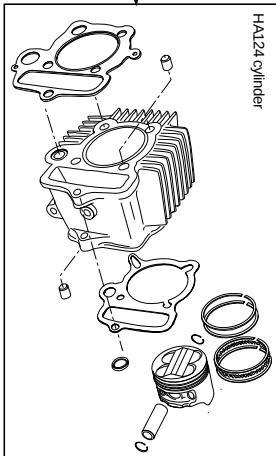


01-03-6017



オプションカム
Option Camshaft

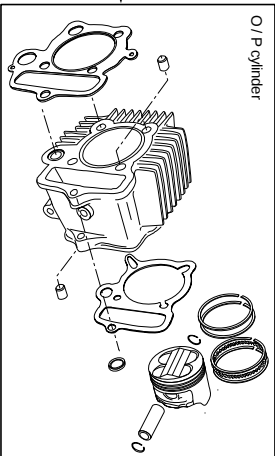
HA124 cylinder



01-04-6124H マッキシリンダー Plated cylinder

01-04-6002 鍛造ピストン Forged piston
マッキシリンダー Plated cylinder

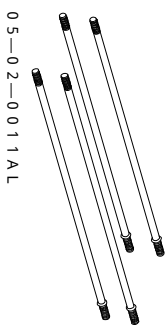
O/P cylinder



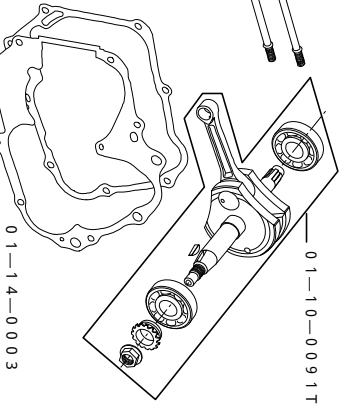
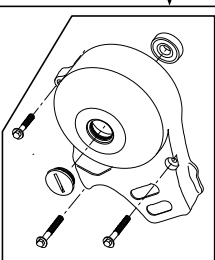
2B又は3Bクランク選択
Select a 2B or 3B crank

01-10-8042T

3点支持クランクシャフト—54mmストローク(3B)
Three-point supporting crank shaft-54mm stroke (3B)

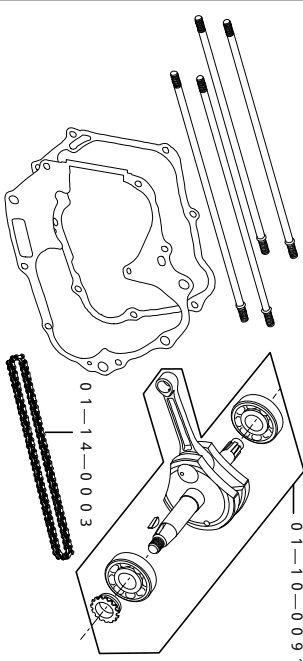
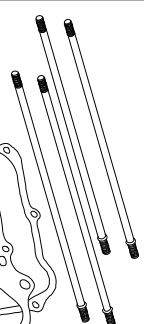


05-02-0011AL



01-14-0003

54mmストローク
54mm stroke



01-10-0091

01-10-8042

Camshaft, repair or option		Cam	Item No.
Option		D10/10	01-08-0150
Option		D15/15	01-08-0151
Included in the kit (キット付属品)		D25/30	01-08-0152
Option		D25/25	01-08-0153
Option		D30/30	01-08-0154

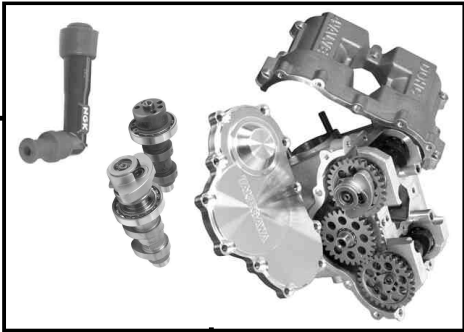


01-03-6017 シリンダーヘッドキットのみで購入された場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。

If you have purchased a cylinder head kit only (Item No. 01-03-6017), please study to install these special parts referring to this reference data.

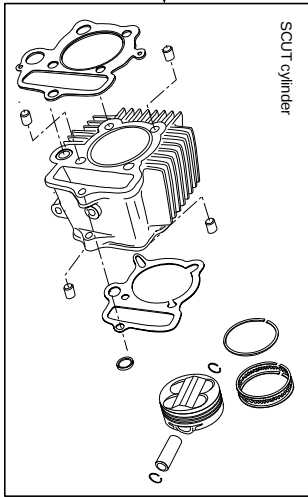
DOHC 4V + D CYLINDER HEAD ボアアップ参照表 (1 0 6 c c)
Reference data on bore - up kit (106cc)

0 1 — 0 3 — 6 0 1 9



オプションソカム
Option Camshaft

0 1 — 0 4 — 6 0 0 1



NGK-E R 8 E H
スパークプラグ
Spark plug



0 0 — 0 0 — 0 2 4 7
プラグソケット 13mm
Plugsocket 13mm



Camshaft, repair or option		Cam	Item No.
Option	Included in the kit (キット付属品)	D10/10	01-08-0150
Option		D15/15	01-08-0151
Option		D25/30	01-08-0152
Option		D25/25	01-08-0153
Option		D30/30	01-08-0154

0 1 — 0 3 — 6 0 1 9 シリンダーヘッドキットのみで購入された場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。

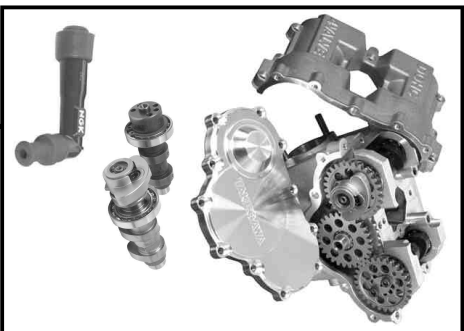
If you have purchased a cylinder head kit only (Item No. 01-03-6019), please study to install these special parts referring to this reference data.

DOHC 4V + D CYLINDER HEAD

ボア&ストローキット参照表 (125cc)

Reference data on bore- & stroke-up kit (125cc)

01-03-6017



オプションソック
Option Camshaft

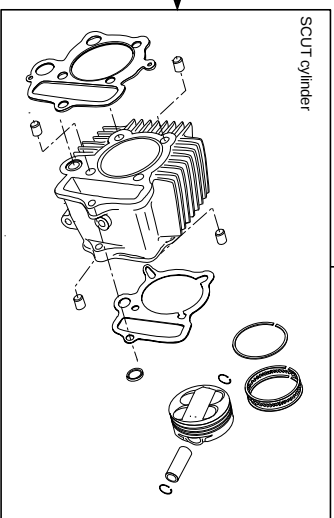
NGK-ER8EH
スパークプラグ
Spark plug



00-00-0247
プラグソケット 13mm
Plug socket 13mm



01-04-0128

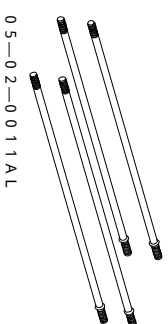


SCUT cylinder

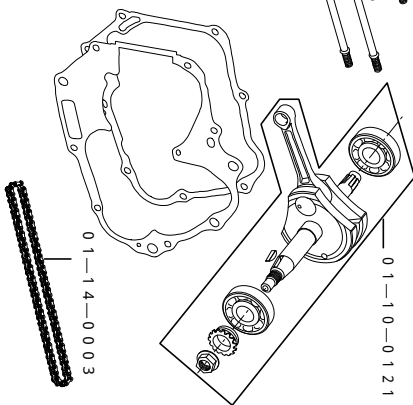
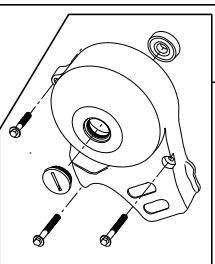
2B又は3Bクランク選択
Select a 2B or 3B crank

01-10-0119

3点支持クランクシャフト—48.9mmストローク (3B)
Three-point supporting crank shaft-48.9mm stroke (3B)



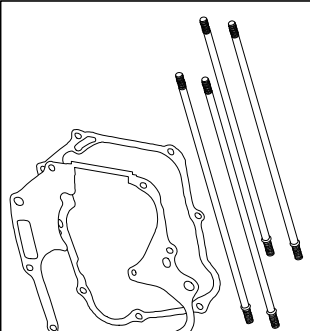
05-02-0011AL



01-10-0121

01-14-0003

48.9mmストローク
48.9mm stroke



01-10-0113

01-14-0003

01-10-0118

Camshaft, repair or option		Cam	Item No.
Option		D10/10	01-08-0150
Option		D15/15	01-08-0151
Included in the kit (キット付属品)		D25/30	01-08-0152
Option		D25/25	01-08-0153
Option		D30/30	01-08-0154



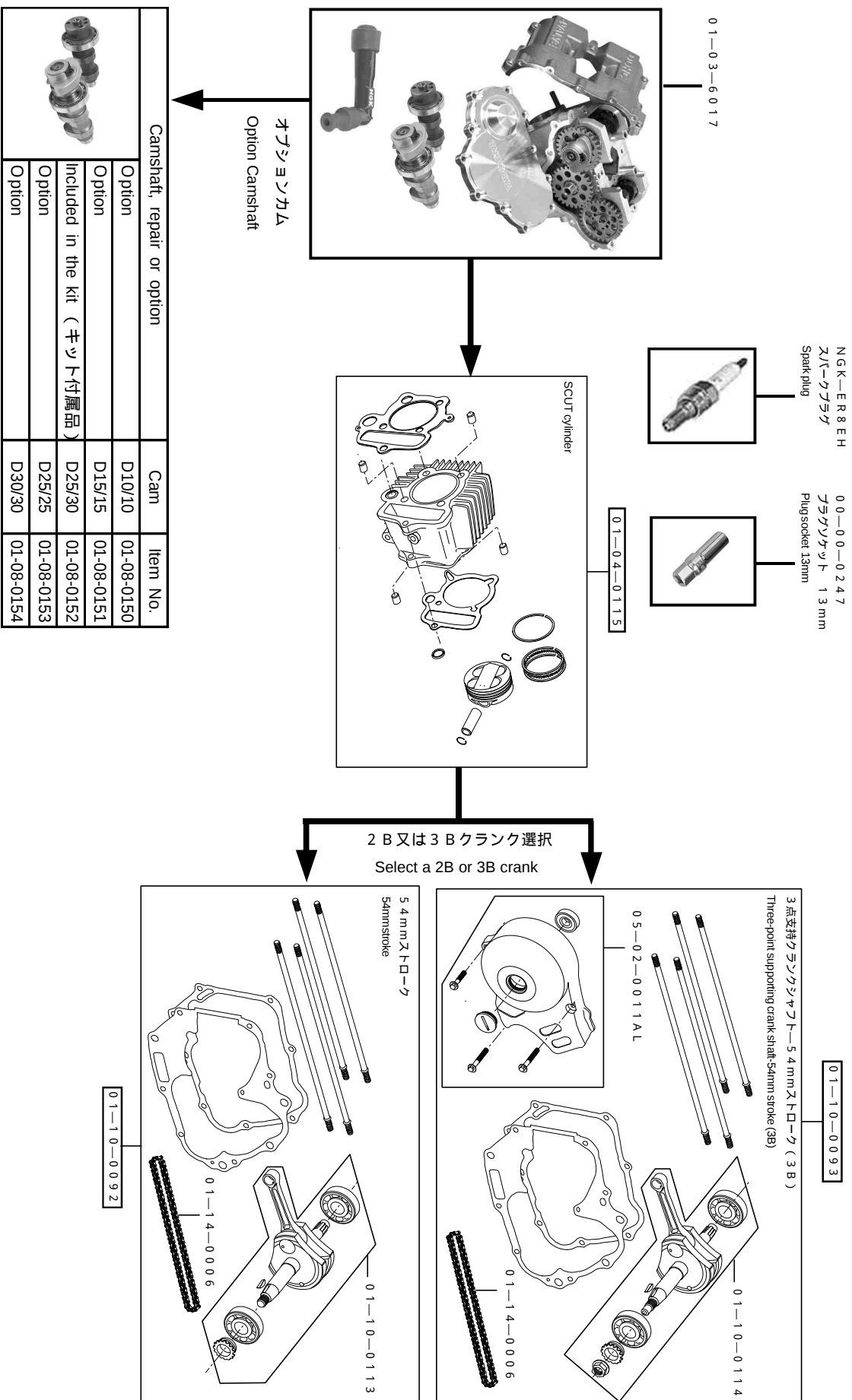
01-03-6017 シリンダーヘッドキットのみで購入された場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。

If you have purchased a cylinder head kit only (item No. 01-03-6017), please study to install these special parts referring to this reference data.

DOHC 4V + D CYLINDER HEAD

ボア&ストロークアップ参考表 (138cc)

Reference data on bore- & stroke-up kit (138cc)



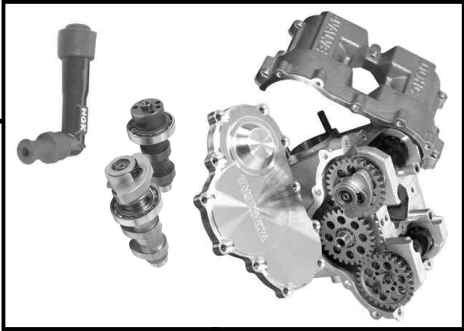
01-03-6017 シリンダーヘッドキットのみで購入された場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。

If you have purchased a cylinder head kit only (Item No. 01-03-6017), please study to install these special parts referring to this reference data.

DOHC 4V + D CYLINDER HEAD

ボア & ストローク 参照表 (1 0 0 c c)
Reference data on bore- & stroke (100cc)

01-03-6018



オプションカム
Option Camshaft

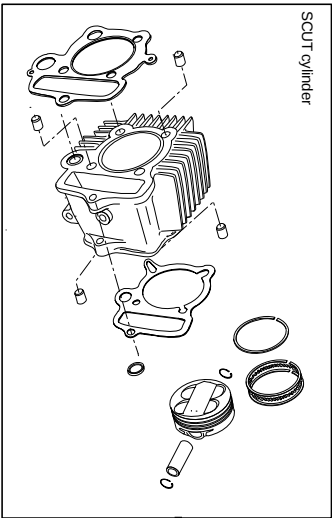
NGK-ER8EH
スパークプラグ
Spark plug



00-00-0247
プラグソケット 13mm
Plug socket 13mm

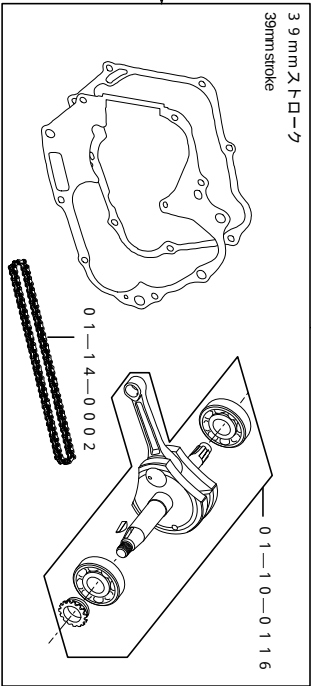


01-04-0123



SCUT cylinder

39mmストローク
39mm stroke



01-10-0115

Camshaft, repair or option	Cam	Item No.
Option	D10/10	01-08-0150
Option	D15/15	01-08-0151
Option	D25/30	01-08-0152
Included in the kit (キット付属品)	D25/25	01-08-0153
Option	D30/30	01-08-0154



01-03-6018 シリンダーヘッドキットのみで購入された場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。

If you have purchased a cylinder head kit only (Item No. 01-03-6018), please study to install these special parts referring to this reference data.